

情報公開用文書（単施設研究用）

西暦 2026 年 05 月 26 日 作成
(第 01 版)

研究課題名	重症僧帽弁閉鎖不全症のグラフ AI による予後予測についての後ろ向き研究
研究の対象	・僧帽弁閉鎖不全症の患者さまで、2015 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日の間に心エコー検査を受けた方 ・心エコーにより中等度以上（moderate to severe 以上）と診断された、心エコー施行時年齢が 18 歳以上 100 歳未満の方を対象とします。 ・検査時に僧帽弁手術後、急性の逆流症例、人工呼吸器・補助循環装着症例は除外します。
研究の目的	・心不全の診療において、僧帽弁閉鎖不全症（僧帽弁逆流症）は重要なその原因のひとつと考えられていますが、重症の逆流がある場合、その患者さまの予後心エコーの時点で予測することは、困難ですが有用と見込まれます。心エコーなどのデータを用いて、機械学習（グラフ AI）の手法を用いて予測を行い、将来の臨床に役立てることを目的とした研究です。
研究の方法	診療録から情報を収集して、心エコー後一年以内の総死亡の予測を行います。通常の診療で得られた情報・検体を用いますので、研究対象の方のご負担になることはありません。
研究の期間	研究機関の長の許可日 ～ 西暦 2027 年 03 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の種類	【試料】 試料を用いることはありません。 【情報】診療録から以下の情報を収集します。 心エコー施行時に計測された心エコーデータを用います。さらに診療録から、その時点での採血結果、患者様の身長・体重、合併疾患（高血圧症、糖尿病など）の情報を収集します。 ・年齢、性別、合併疾患 ・身長・体重、血液検査結果 ・心エコーの計測データ ・転帰
試料・情報の 授受	本研究では、外部機関との試料・情報の授受はありません。） 情報は全て個人情報を削除し、匿名化してシリアル番号で管理されます。オフラインで施錠された環境で保管され、本研究の終了日から 5 年間、もしくは当該研究の最終公表について報告された日から 3 年を経過した日のいずれか遅い日の期間が経過したら廃棄されます。

個人情報の管理	情報は、個人名・生年月日・心エコー施行日など、個人を特定できる可能性のある情報を削除し、研究用の番号（識別コード）で管理します。また採血項目や採血データも、符号化・正規化といわれる方法で暗号化されます。必要時に個人を照合できるよう対応表とよばれる個人と識別コードを対応させた表を作成しますが、その表は当院外へ提供することはありません。当院外の機関が個人を特定することはできません。
試料・情報の管理 について 責任を有する者	研究責任者：横浜南共済病院 循環器内科 清水雅人
利益相反	利益相反とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭及び個人の関係を含むものです。 代表研究者および共同研究者において、開示すべき利益相反事項はありません。
研究組織	【研究機関と研究責任者】 横浜南共済病院 循環器内科 （研究責任者）清水雅人
本研究に関するご質問がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記の連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。 また、情報・試料が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。	
問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先 〒236-0037 神奈川県横浜市金沢区六浦東 1-21-1 国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院 電話 045-782-2101（代表） （平日 8 時 30 分から 17 時 15 分まで） FAX 045-701-9159 連絡先対応者（研究責任者） 循環器内科 役職：心臓カテーテル部長 責任者名：清水雅人 * お問い合わせ内容によっては、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことがあります。あらかじめご了承ください。 以上	